

## 鉢合わせの発生は 8年連続!!

**新** 居浜市太鼓祭り推進委員会（事務局：新居浜市運輸観光課）では、新居浜太鼓祭りにおいて、太鼓台同士の鉢合わせ行為など事故のない楽しい秋祭りの実現に向け、昨年9月、「太鼓台平和運行実現に向けた実施計画」を決定するなど、各種施策を実施しています。

しかし、昨年も一部地区で8年連続となる鉢合わせ行為が発生し、けが人や逮捕者も出るなど大変残念な結果となりました。今回は、鉢合わせ行為の発生抑止のため、推進委員会が各地区太鼓台運営委員会（協議会）へ支出している「文化・観光功労褒賞」についてお知らせします。

### ▼そもそも「文化・観光功労褒賞」とは？

この褒賞制度は、勇壮華麗なかきくらべなど「見せる祭り」への転換を図るため、無事故祭典に寄与し、新居浜市のイメージアップに貢献した太鼓台に対し、1台あたり5万円を支出するものとして、平成27年度からスタートしました。

この褒賞金は新居浜市からの補助金であり、従来の太鼓祭り観光推進に係る補助金とは別に、新たに創設されたものでしたが、褒賞制度の開始以降も、鉢合わせ行為の発生が収まることはなく、「当初の目的である鉢合わせの抑止にはつながっていないのではないか」との厳しい意見が寄せられていました。

### ▼「連帯責任制度」を今年から導入！

このような意見を踏まえ、鉢合わせに対する抑止効果を高めるため、推進委員会では褒賞金を1台あたり10万円に増額、そして「川西」「川東」「上部」「大生院」の4地区での連帯責任制度を導入し、今年秋祭りから適用することを決定しました。

昨年までは、運行太鼓台のうち、鉢合わせ行為など危険行為を行ったと判定された太鼓台のみ褒賞金を支出していませんでしたが、今年からは、4つの地区内に鉢合わせ行為など危険行為の判定を受けた太鼓台が1台でもあれば、その地区に所属するすべての太鼓台に褒賞金が支払われないこととなります。

この連帯責任制度は、褒賞金を市の補助金から支出すること、また、通常の太鼓祭り推進に対する補助金に加えて、上乘せで予算計上されていることを踏まえ、補助金を支出する行政の立場から、強く導入を求めたものです。

### ▼事故のない楽しいお祭りにしましょう！

鉢合わせがなくなり、毎年、すべての太鼓台が参加する秋祭りになれば、より一層にぎやかになり、新居浜太鼓祭りの大きなイメージアップにつながります。しかし、ひとたび鉢合わせ行為が発生すると、地区や太鼓台の区別なく「新居浜太鼓祭り」の事故として報道され、SNSなどによりさらに市内外に拡散されます。けが人や物の破壊などが発生する祭りとなれば、イメージダウンは避けられません。

楽しいお祭りとは、勇壮華麗な太鼓台の技で豊年の秋を祝うものであり、鉢合わせ行為や人のけんかによりけが人が出るものではないことを、全ての市民の皆さんに認識していただきたいと思えます。

※写真は昨年秋の太鼓祭り写真コンテスト入賞作品です。

【問い合わせ】運輸観光課

☎ 65 - 1261  
FAX 65 - 1305



事故のない楽しい秋祭りにしましょう